

[ 施策名：建設副産物対策 ]

## 空港舗装へのリサイクル材の積極的活用

○担当：運輸省 航空局

### ○施策の概要

空港舗装の建設には、機能を停止した滑走路やエプロンなどの舗装版の撤去により発生したアスファルトコンクリート材やセメントコンクリート材をリサイクル利用している。

アスファルトコンクリート発生材は基層や路盤に活用が図られている。また、セメントコンクリート発生材は路床下部に設置の排水処理層などに利用されている。これらの再生処理は空港内に設置した再生プラントにて行うことで、再生コストや輸送コストの縮減と共に材料輸送に伴う交通障害の抑制なども図られている。

### ○進捗状況・継続性

リサイクル材活用モデル工事を平成10年度より実施。

平成11年度も実施。

### ○施策の効果

リサイクル材を使用することにより、材料費のコスト縮減が図られた。

縮減額：1、541百万円

縮減率：11.8%

### ○イメージ図

